

中英日話

海月骨無し

苗町春彦

英訳昔話（海月骨無し）

絵、文、訳：茜町春彦

『日本の昔話』より『海月骨無し（くらげほねなし）』

原作者：柳田国男

A Picture Book : "No bone in jellyfish"

Illustrated and translated by : Akanemachi Haruhiko

Original author : Yanagida Kunio



大昔、竜宮の王様の御妃がお産の前になって、猿の肝が食べて見たいという、珍しい食好みをなされました。

竜王はどうかしてその望みをかなえて遣りたいものと、家来の亀を呼んで、何かよい考えはあるまいかと尋ねられました。

Long long ago, the queen for the king of Dragon Palace was pregnant and her baby was nearly ready to be born.

The queen showed a strange preference for food. She desired to eat a monkey's liver.

King Dragon wanted to make her desire come true somehow.

So, King Dragon called a Turtle of his vassals.

And he said to the Turtle.

"Do you have a good idea?"



亀は知恵のある者で、早速日本の島へ渡って来て、ある海岸の山に遊んでいる猿を見つけました

猿さん猿さん竜宮へお客に行く気はないか、大きな山もあり御馳走はなんでもある。行くならば僕が負うて行ってあげると言って、大きな背中を出して見せました。猿はうっかりと、この亀の口車に乗って、嬉しがって竜宮見物に出かけました。

成るほど、かねて聞いていたよりも美しい御屋敷でありました。

The Turtle was wise.

Immediately, he swam to an island of Japan.

And the Turtle found a Monkey playing at a hill near a beach.

The Turtle said to the Monkey:

Hey, Mr. Monkey!

Would you like to visit to Dragon Palace?

There is a big mountain;

And any treat will be given;

If you go, I will carry you on my back.

And the Turtle showed his big hard shell to the Monkey.

The Monkey carelessly believed this sweet talk.

And he joyfully visited Dragon Palace.

Really, it was more beautiful palace than that ever heard.



中の御門の口に立って、亀の案内してくれるのを待っていますと、門番の海月が猿の顔を見て笑いました。

猿さんは何にも知らないな。竜王様の御妃がお産の前で猿の肝が食べたいと、おっしゃるのだ。それで君がお客に呼ばれて来ることになったのにといいました。こいつは大変だと思いましたがけれども、猿にも知恵があるので何食わぬ顔をしていますと、やがて亀が出て来て、さあこちらへと言いました。

亀さん僕は飛んでもないことをした。こんな天気模様なら持って来るのだったが、うちの山の木に肝を引っかけて、乾して置いて忘れて来た。雨が降りだしたら濡れるだろうと思って心配だと言いました。

何だ君は肝を置いて出て来たのか、それじゃもう一度取に行くより他はあるまいと、再び猿が背中に乗せて、元の海岸まで戻ってまいりました。

そうすると、猿は大急ぎで上陸して、一番高い木の頂上に登って、知らん顔をして方々を見ている。

亀がビックリして猿くんどうしたと言うと、海中に山無し、身を離れて肝無しと言って笑いました。

The Monkey was standing at an entrance of the inner gate. He was waiting for the Turtle, who would guide the Monkey around Dragon Palace.

A Jellyfish of the gatekeeper laughingly looked at the Monkey's face.

And the Jellyfish said, "Hey, Monkey! You know nothing. The queen of King Dragon hopes to eat monkey's liver before childbirth. So, you have come here for her guest."

"I'm in trouble," the Monkey thought.

But the Monkey was wise. And he pretended not to hear.

Soon, the Turtle came out and said "Please come in!"

The Monkey said:

Mr. Turtle! I made a big mistake.

If I had known this weather condition, I would have come here with my liver;

But I hang out my liver on a branch of a tree in my hill;

And I forgot it;

If the rain begins to fall, my liver will be wet;

I am worrying about that.

The Turtle said:

Oh!

You forgot your liver, don't you?

OK;

We have no choice other than to go back for it.

And the Turtle took the Monkey on the back again and returned to the beach where the Monkey had been.

Then, the Monkey landed hastily and climbed the tallest tree.

The Monkey looked around in all directions and ignored the Turtle.

The Turtle surprisedly said "Hey, Mr. Monkey! What are you doing?"

The Monkey laughingly replied "There is no mountain in the sea and there is no liver off the body."



これは竜宮で門口に待っているうちに、あのオシャベリの海月がしゃべったに相違ないと、亀は帰って来て竜王に訴えますと、けしからぬ奴ということで、皮は剥がれる。骨は皆抜かれる。

とうとう今の海月の姿になってしまったのは、全くこの御喋りの罰だという事であります。

The Turtle returned back to Dragon Palace.

And the Turtle spoke to King Dragon.

"I think that the talkative Jellyfish must have talked about our plan to the Monkey standing at the entrance."

"The Jellyfish is too bad to forgive!"

So, the Jellyfish was skinned and boned.

People say that the present shape of jellyfish was caused by the panishment for this talk.

後書き

『日本の昔話』について：

著者は柳田国男（1962年没）です。柳田国男氏自身が述べているように『日本の昔話』は全国から集めた話なので、創作性の観点から著作権は元々発生していないと思いますが、仮に著作権が発生していたとしても柳田国男氏の没後50年を経過していますので既に消滅しています。

著作権：消滅

CG画像について：

制作には次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

ArtRage 3 Studio Pro（アンビエント社）

Photoshop Elements 10（アドビシステムズ株式会社）

参考文献について：

次の文献を参考にしました。

日本の昔話：平成17年10月25日 36刷（新潮文庫）

漢文法基礎 本当にわかる漢文入門：2010年12月13日 第4刷発行（講談社学術文庫）

ジーニアス英和辞典〈改訂版〉2色刷り：1994年4月1日 改訂版初版発行（株式会社大修館書店）

新コンサイス英和辞典〈革装〉第3刷：昭和50年9月15日 第1刷発行（株式会社三省堂）

実例英文法〈第4版〉：昭和63年6月 第1刷発行（オックスフォード大学出版局：A J. トムソン、A V. マーティネット共著、江川泰一郎訳）

Longman Dictionary of American English: First printing 1983 (Longman Inc.)

著者について：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。

作品が社会の進歩に多少なりとも寄与することを願いながら、日々制作を行なっています。

今後の予定について：

『日本の昔話』の翻訳を計画しております。

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

2013年5月発行

2019年6月28日改訂

英訳昔話（海月骨無し）

<http://p.booklog.jp/book/71955>

著者：茜町春彦

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/akaneharu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/71955>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/71955>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ